

本庁舎・図書館・文化ホール・中央公民館の 建設に関する市民アンケート

調査結果報告書

- 実施日 -

平成25年8月 1日(木) ~
平成25年8月20日(火)

伊予市 総務部 庁舎建設課

目次

		頁
1	アンケート調査の概要	1
2	問1の調査結果	1 ・ 2
3	問2の調査結果	3 ・ 4
4	問3の調査結果	5 ~ 7
5	問3で、「その他」を選択した方の意見	7 ・ 8
6	そのほか、建設に関する自由意見	8 ~ 10

1 アンケート調査の概要

対 象	市内全戸
実 施 期 間	平成25年8月1日(木)～平成25年8月20日(火)
配 布 数	13,312 件
回 答 数	4,149 件
回 収 率	31.2% (回収件数4,149件 / 配布数13,312件中)
有 効 回 答 数	3,903 件 (回答件数4,149件 - 問2の無記入・無効件数246件)
有 効 回 答 率	94.1% (有効回答数 / 回答数)
調 査 方 法	広報等とともに全戸配布、回答はがきで回収

割合(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

2 問1の調査結果

問1. お住まいの地区は下記のどちらですか。

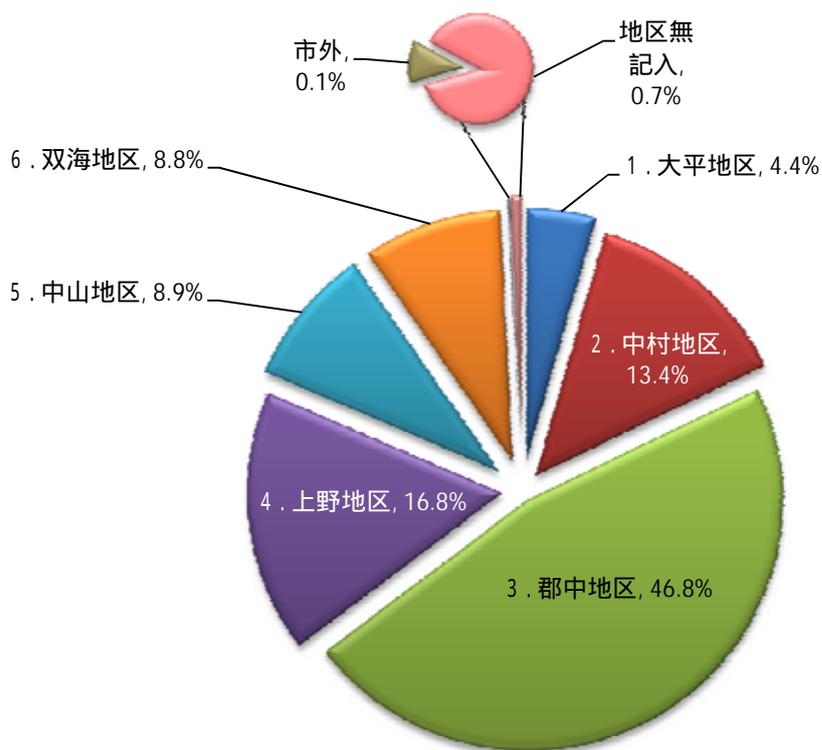
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 大平地区 | 2. 中村地区 | 3. 郡中地区 | 4. 上野地区 |
| 5. 中山地区 | 6. 双海地区 | | |

タウンミーティングに参加された市外の方にもアンケートを配布しています。

表1 (居住地区別アンケート配布・回答状況表)

地区	回答数	配布数	配布率	回答率	回答総数に占める割合
1. 大平地区	184	564	4.2%	32.6%	4.4%
2. 中村地区	558	1,859	14.0%	30.0%	13.4%
3. 郡中地区	1,943	5,974	44.9%	32.5%	46.8%
4. 上野地区	698	2,024	15.2%	34.5%	16.8%
5. 中山地区	368	1,354	10.2%	27.2%	8.9%
6. 双海地区	366	1,529	11.5%	23.9%	8.8%
市外	5	8	0.1%	62.5%	0.1%
地区無記入	27				0.7%
合計	4,149	13,312	100.1%		99.9%

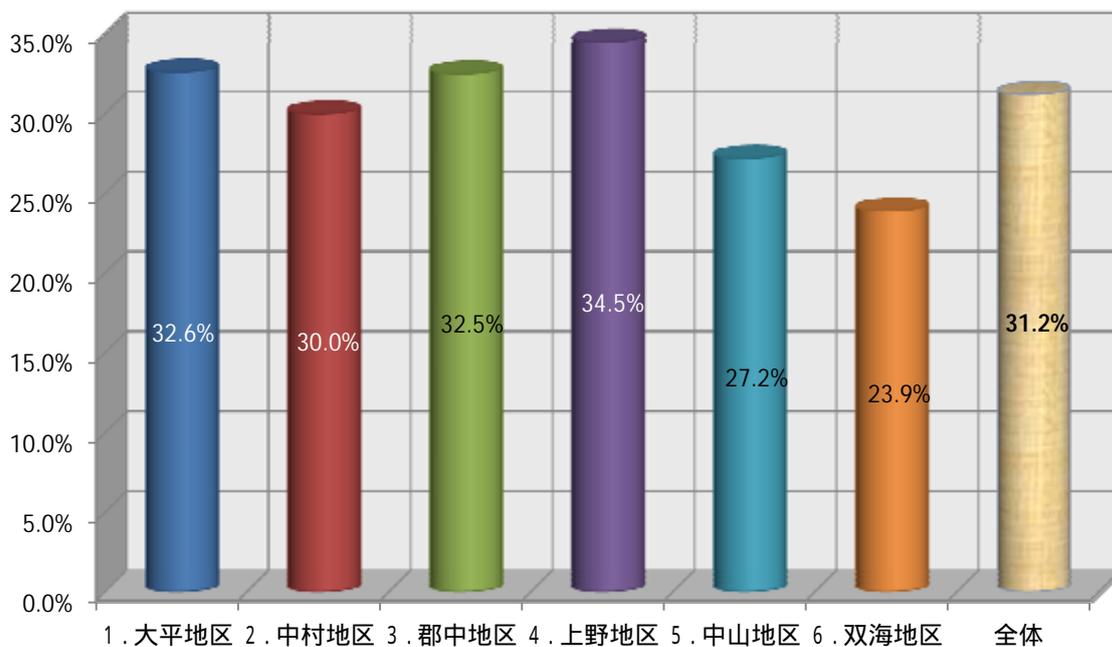
【 図1 回答世帯の居住地区割合 】



(表1 参照)

全体の回答率（回答数 / 配布数）は31.2%でした。
 地区ごと（市外、地区無記入は除く。）の回答率では、全体と比較して本庁地区がやや高くなった一方で、中山地区、双海地区はやや低い割合となりました（表1及び図2参照）。

【 図2 地区別回答率 】



3 問2の調査結果

問2. 案1から案3の中で、どれが最適だと思われましたか。

1. 案1	2. 案2	3. 案3
-------	-------	-------

【 図3 候補地等一覧図 】



案1 市役所敷地に本庁舎、福祉文化センター敷地に図書館、文化ホール、中央公民館を建設する案（現設計・建設基本計画）

案2 市役所敷地に本庁舎、福祉文化センター敷地に文化ホール、中央公民館、ウェルビア伊予に図書館を建設する案

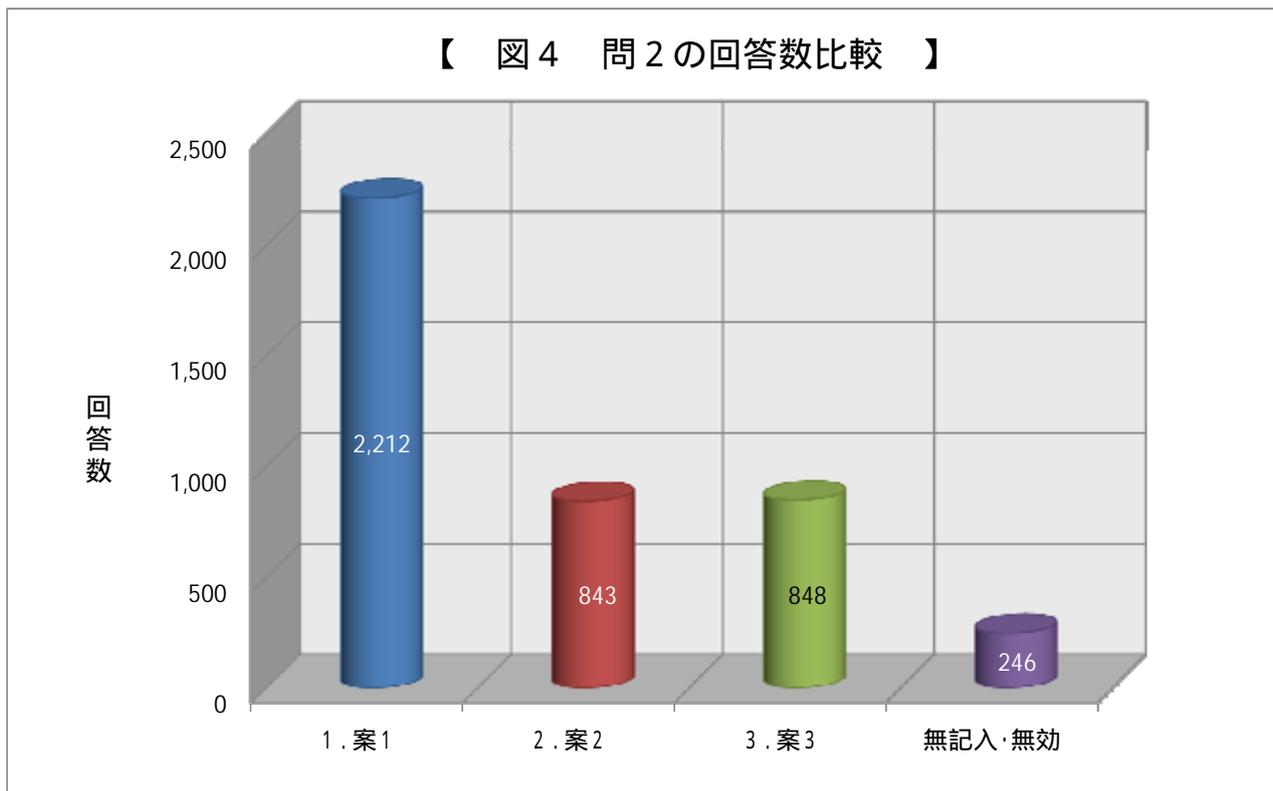
案3 福祉文化センター敷地に本庁舎、市役所敷地に文化ホール、中央公民館、ウェルビア伊予に図書館を建設する案

表2（問2の回答状況表）

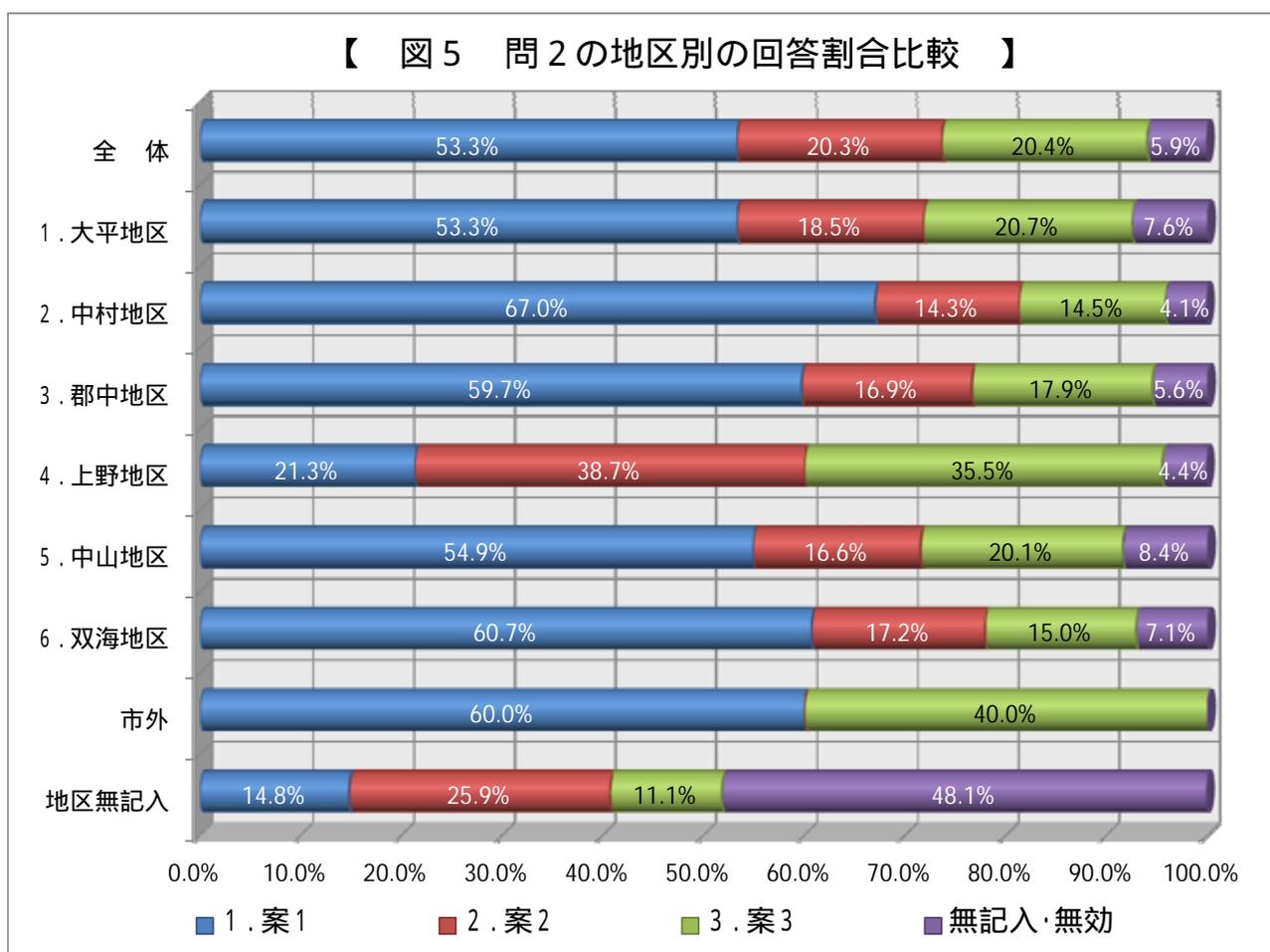
区 分	1. 案1	2. 案2	3. 案3	無記入・無効	合計	
全 体	2,212 53.3%	843 20.3%	848 20.4%	246 5.9%	4,149	
地区別内訳	1. 大平地区	98 53.3%	34 18.5%	38 20.7%	14 7.6%	184
	2. 中村地区	374 67.0%	80 14.3%	81 14.5%	23 4.1%	558
	3. 郡中地区	1,160 59.7%	328 16.9%	347 17.9%	108 5.6%	1,943
	4. 上野地区	149 21.3%	270 38.7%	248 35.5%	31 4.4%	698
	5. 中山地区	202 54.9%	61 16.6%	74 20.1%	31 8.4%	368
	6. 双海地区	222 60.7%	63 17.2%	55 15.0%	26 7.1%	366
	市外	3 60.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	5
	地区無記入	4 14.8%	7 25.9%	3 11.1%	13 48.1%	27

色付きの欄は最も多く選ばれた回答です。

問2で最も回答が多かったのは案1で、回答数4,149件のうち2,212件の回答を得ました（表2及び図4参照）。



地区別では、上野地区のみ案2と案3の割合が高く、それ以外の地域（市外、地区無記入を除く。）では案1が50%を超えました（表2及び図5参照）。



4 問3の調査結果

問3. 問2で選択した理由として、一番重要と判断したものをお選びください。

- | | |
|--|---|
| 1. 鉄道、バス、道路などの交通の利便性（以下「交通の利便性」という。）
2. 施設建設による地域の活性化（以下「地域の活性化」という。）
3. 建設費などの経済性（以下「経済性」という。）
4. 災害時における対応（以下「災害時の対応」という。）
5. 施設の効率性
6. ゆとりある駐車スペース（以下「駐車スペース」という。）
7. その他 | } |
|--|---|

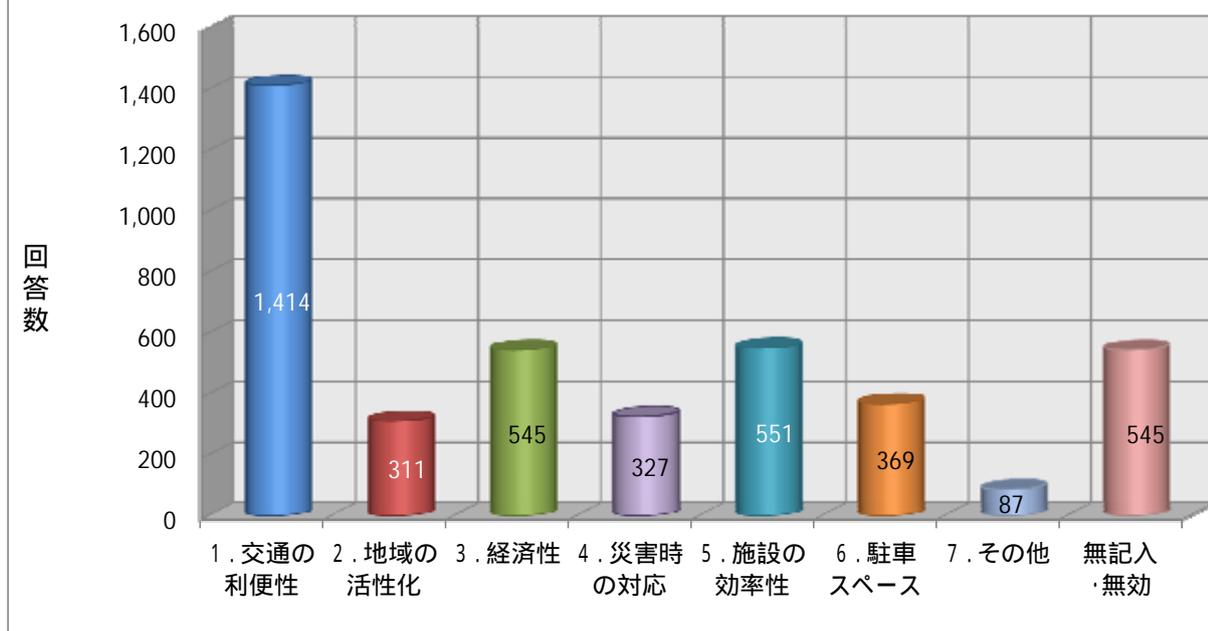
表3（問3の回答状況）

区 分		1. 交通の利便性	2. 地域の活性化	3. 経済性	4. 災害時の対応	5. 施設の効率性	6. 駐車スペース	7. その他	無記入・無効	合計
全 体		1,414 34.1%	311 7.5%	545 13.1%	327 7.9%	551 13.3%	369 8.9%	87 2.1%	545 13.1%	4,149
問2の項目	1. 案1	1,118 50.5%	116 5.2%	432 19.5%	33 1.5%	269 12.2%	54 2.4%	35 1.6%	155 7.0%	2,212
	2. 案2	190 22.5%	147 17.4%	76 9.0%	45 5.3%	148 17.6%	141 16.7%	22 2.6%	74 8.8%	843
	3. 案3	106 12.5%	48 5.7%	37 4.4%	249 29.4%	134 15.8%	174 20.5%	30 3.5%	70 8.3%	848
	無記入・無効	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	246 100.0%	246
地区別内訳	1. 大平地区	72 39.1%	13 7.1%	21 11.4%	13 7.1%	21 11.4%	19 10.3%	2 1.1%	23 12.5%	184
	2. 中村地区	224 40.1%	33 5.9%	91 16.3%	34 6.1%	60 10.8%	30 5.4%	13 2.3%	73 13.1%	558
	3. 郡中地区	740 38.1%	135 6.9%	236 12.1%	136 7.0%	268 13.8%	133 6.8%	47 2.4%	248 12.8%	1,943
	4. 上野地区	110 15.8%	96 13.8%	70 10.0%	101 14.5%	100 14.3%	127 18.2%	17 2.4%	77 11.0%	698
	5. 中山地区	126 34.2%	18 4.9%	57 15.5%	28 7.6%	47 12.8%	35 9.5%	4 1.1%	53 14.4%	368
	6. 双海地区	137 37.4%	12 3.3%	68 18.6%	14 3.8%	53 14.5%	23 6.3%	3 0.8%	56 15.3%	366
	市外	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	5
	地区無記入	4 14.8%	4 14.8%	1 3.7%	1 3.7%	1 3.7%	1 3.7%	0 0.0%	15 55.6%	27

色付きの欄は最も多く選ばれた項目です（市外、地区無記入を除く。）。

問2の案1～案3を選択した理由では、「1.交通の利便性」を選んだ方が最も多く、回答数4,149件のうち1,414件の回答を得ました（表3及び図6参照）。

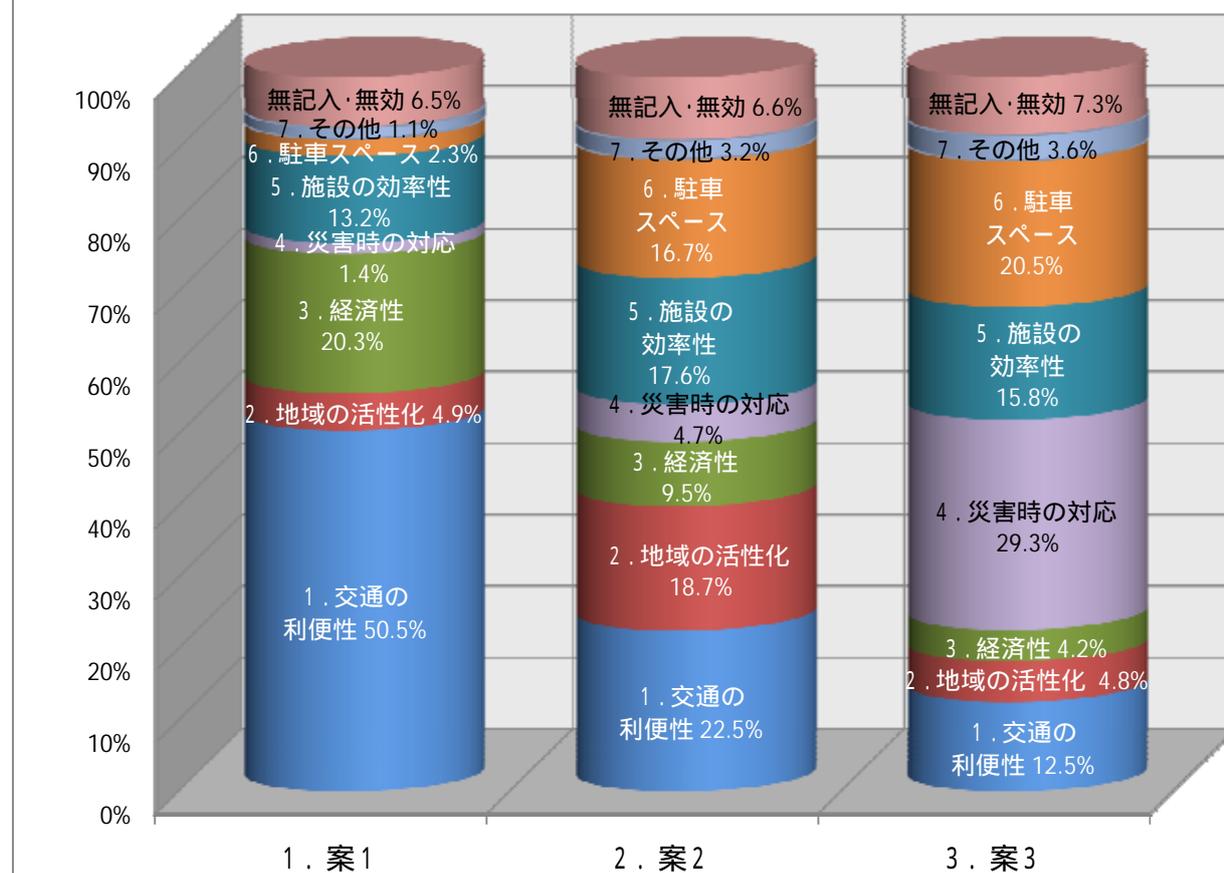
【 図6 問3の回答数比較 】



案別では、案1を選択した方は「1.交通の利便性」の回答が多く、案3を選択した方は「4.災害時の対応」の回答が多い結果となりました。

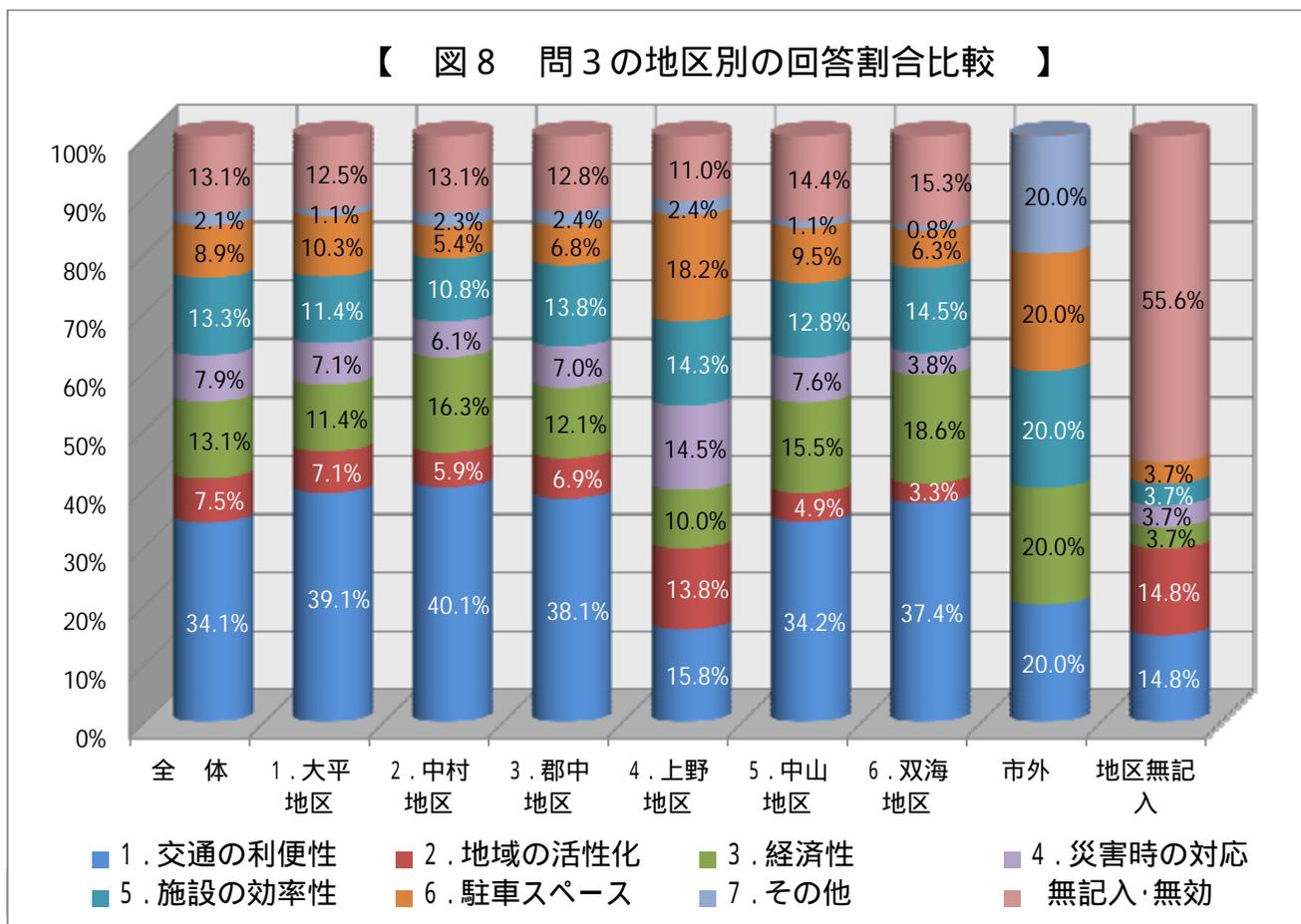
一方、案2を選択した方は「1.交通の利便性」の回答が最も多かったのですが、その割合は「2.地域の活性化」や「5.施設の効率性」などと大差はありませんでした（表3及び図7参照）。

【 図7 問2で各案を選択した理由の割合比較 】



地区別でみると、上野地区では「6. 駐車スペース」を選んだ方が多く、それ以外の地域（市外を除く。）では、「1. 交通の利便性」を選んだ方が多くなりました（表3及び図8参照）。

【 図8 問3の地区別の回答割合比較 】



5 問3で、案1～案3を選んだ理由で「その他」を選択した方の意見

案1を選んだ方

- ・ 公共交通機関・学校等に近い（5件）
「JR、伊予鉄の近くでない図書館は子供が利用しにくくなる。」ほか
- ・ 住居から近い・慣れた場所等（8件）
「現在の場所に慣れているのであまり離れた場所は行きづらい。」ほか
- ・ 中心市街地に近い場所（2件）
「伊予市の中心部に集約しているので便利」ほか
- ・ その他の意見（21件）
「外観内観にこだわらない耐震性の高い物を望む。」ほか

案2を選んだ方

- ・ 経済的な観点（3件）
「建設および維持コストの経済性」ほか

- ・ 建設地のゆとり等（２件）
「文化ホール、公民館がゆとりをもって建設できる。」ほか
- ・ ウェルピア伊予の有効活用等（５件）
「施設の文化的な環境とウェルピアの活性化」ほか
- ・ その他の意見（１２件）
「一箇所集中である方が便利が良い。」ほか

案３を選んだ方

- ・ 災害時の対応（６件）
「浸水被害のおそれのある所に市役所をおかないほうが良いと考えるから。」ほか
- ・ 建設の効率・安全性等（５件）
「建て替え中の市民利用における利便性ならびに安全性」ほか
- ・ その他の意見（１９件）
「伊予市の活性化や将来の発展性のため。」ほか

６ そのほか、建設に関する自由意見

案１を選んだ方

- ・ 候補地に関する意見（１０６件）
「市の中心が良いと思う。」
「小中学生等が多く図書館の活用度が高いと思われる。館の方の市役所との連絡にも便利」
「図書館をウェルピアに作っても子供や車のない老人が利用できません。」ほか
- ・ 機能、規模に関する意見（７１件）
「本庁舎の既存の駐車場のスペースがせまくて入れにくいのでもう少し広くしてほしい。（普通車が入れにくい。）」
「図書館に小さな子どもが絵本を読めるスペースが欲しいです。」
「文化ホールは、できるだけコンパクトにしたらいいと思います。」ほか
- ・ 費用、効率性等に関する意見（５２件）
「次世代の負担を少なく。」
「建造物のデザインで特徴をだし、機能性だけを重視し、建設費を低くおさえる。」
「最小の費用で最大の効率をあげる。運用についても市民の意見を十分聞くこと。」ほか
- ・ 災害の対応に関する意見（１０件）
「地震津波対策をしっかりしてほしい。市役所の屋上とか立体駐車場などに、いつでも緊急時に避難できる場所を作ってほしい。5m以上の想定準備は必要なのは。」
「津波については設計時に対応すれば良い。」
「市街地の津波、緊急な一時避難所対策」ほか

- ・ 建設に消極的な意見（１０件）
 - 「本庁舎建設は、もっと後で良い。（学校等の耐震補強が先）」
 - 「図書館・文化ホール本当に必要な建物なのか？」
 - 「今不景気時ですからあまり賛成はできません。」ほか
- ・ その他の意見（６０件）
 - 「今後１００年の計。地勢的、経済的、社会的条件を考えるべき。」
 - 「開かれた行政。アンケートで内容がよく理解できました。今後とも市民への問いかけをお願いします。」
 - 「上の方で決めるのではなく、すみずみの意見も聞いて頂けるのは有難いです。」ほか

案２を選んだ方

- ・ 候補地に関する意見（６２件）
 - 「他の市で駅から遠い図書館は幾らでもある。立体駐車場年間維持費はNG」
 - 「図書館はウェルピアが良いと思う。環境もいい（緑が多く、広い。）。木造ですてきな建物にしてほしいと思います。」
 - 「現代は車社会、駅近辺にこだわる必要なし。ウェルピア伊予を活用して欲しい。」ほか
- ・ 機能、規模に関する意見（３５件）
 - 「ゆとりのある駐車スペース、特に文化ホール、図書館」
 - 「市役所は地域の「顔」。伊予市民として誇れる建物にして下さい。」
 - 「県産の木材、菊間瓦をふんだんに使い、落ち着いた雰囲気施設の施設にしてほしい。高齢者が一日ゆっくり読書を楽しめるような施設を願っている。」ほか
- ・ 費用、効率性等に関する意見（８件）
 - 「ランニングコストも大事」
 - 「人口減少時代、最小限の設備が望まれる。立体駐車場など必要なし。」
 - 「現在の位置に市役所を建設することを希望する。あまり借金せず使えるものを使うこと。」ほか
- ・ 災害の対応に関する意見（２件）
 - 「災害時、建設予定場所は十分に機能を保てるのか。敷地を囲む道路は、少しせまいような気がします。（庁舎、文化センター）」
 - 「できるなら津波の影響が全てないのが良いが、災害時の避難の時、場所に影響があるのは困るので。」
- ・ 建設に消極的な意見（６件）
 - 「全て建て替える必要が本当にあるのか疑問」
 - 「文化ホールは必要なし。中央公民館、図書館と一緒に建設する。建物ばかり建てても伊予市に有効に使用しているとは思えない。」
 - 「文化ホール、中央公民館は利用状況や他の施設（ウェルピア伊予や他市町の類似施設）の利用等も検討し、建設自体を再考すべき。」ほか

・その他の意見（２０件）

「将来の発展、拡張も考え、ゆとりが欲しい。未来に向かって開いた構想を！！」

「伊予市の活性化のために若者がどんどんと増加していくようにお願いします。」

「年をとってもこの伊予市に住みたい、地域性大切にしたい。」ほか

案３を選んだ方

・候補地に関する意見（７６件）

「今や鉄道で来所する人は、ほとんどいない。皆、車での来所である。駐車スペースがポイント大である。」

「ウェルピアに図書館があれば、公園で遊ばせている親子さんの利用や又、Pが広いことで利用しやすい為、講演会ともマッチさせられると良いと思います。新設に関し、市民の意見に耳を傾けて頂き感謝です。」

「緑に囲まれ静かな環境と広い敷地、図書館にはもってこいの場所だと思う。イベントがない限りうまく建設が有効活用出来ていない気がする。図書館があれば行ってみようと思ふ足が向くのではないが。」ほか

・機能、規模に関する意見（３０件）

「図書館をウェルピア伊予に設置した場合、交通の便（自転車道等）の整備ができればよりよいと考えます。」

「駐車場から庁舎まで雨の日でもぬれずに行ける屋根付きの通路がほしい。ベビーカーや車椅子にはかなり重要です。」

「図書館の別館（支局）を中央公民館か本庁舎内につくってもらいたい。」ほか

・費用、効率性等に関する意見（１４件）

「文化ホールは程々の物でよい。利用する程の人は居ない。」

「長期的な施設であり、金額にあまりこだわる必要はない。」

「建設のランニングコストが安い施設になるよう工夫をしていただきたい。（建設費+30年間のランニングコストが安くなるように。）」ほか

・災害の対応に関する意見（２１件）

「事業費は高くつきますが、効率性と今一番問題になっている防災拠点機能の面からも最適と思います。」

「文化ホール、中央公民館について浸水の恐れがあるので、3階建にして1階をすべて駐車場にするか1階をかなり高く上げて建設したらいいと思います。（駐車場も増える）ただし、安全性は十分考えないといけない（水がきても耐えるように）」

「災害時に必ず機能する場所へ本庁舎を建設するべきである。津波の影響を受ける可能性がある場所は避けるべき。」ほか

・建設に消極的な意見（０件）

なし

・その他の意見（３０件）

「埋立地は何か利用すべきだと思います。」

「1mの津波を考えれば、庁舎のみならず周辺環境から市政活動に影響大なことは東北の例により明らか。コスト削減は人口減少の観点から重要。跡地の売却、建設費圧縮を再考すべき。車社会、公共交通不要」

「回答結果を公表し、結果については最大尊重すること。」ほか